

## I 事業概要

### 1. 学校部活動の現況・持続可能性について

- ・袖ヶ浦市内には公立中学校が5校ある。団体種目については連合チームで大会に出場している学校もあり、部員数も減少してきている。拠点校だけでなく、市内で一か所に集まる合同練習形式や、近隣校での合同練習など実情に応じて行く必要がある。
- ・専門外の種目を受け持つことや土日の部活動に従事することを負担に感じている職員も少なくない。
- ・今後の休日の部活動を継続していくためには、地域の指導者による地域部活動（クラブ）を設立し、学校が関わらなくても運営していけるクラブの仕組みを作っていく必要がある。

### 2. 実証事業の実施にあたっての課題

#### 市区町村名：袖ヶ浦市

- ・地域の指導者の確保
- ・学校施設や鍵の管理
- ・参加者の保険料や適正な参加料の設定
- ・学校や地域の理解

### 3. 対応方針・取組概要について

#### 市区町村名：袖ヶ浦市

- ・実施する部活動数は2種目とする。（陸上・野球）
- ・実施頻度は、月に1～2回とする。
- ・各学校の実情やニーズに合わせた支援を柔軟にする。（部員不足・顧問不足など）

### 4. 達成目標およびその検証方法

#### 市区町村名：袖ヶ浦市

##### 【目標】

- ・教職員の時間外労働時間の削減
- ・生徒、保護者、指導者へのアンケートによる課題把握（R4でも実施済であるが、継続的に課題把握をしていく）
- ・体育施設に関する調査（市社会体育施設、学校体育施設開放など）

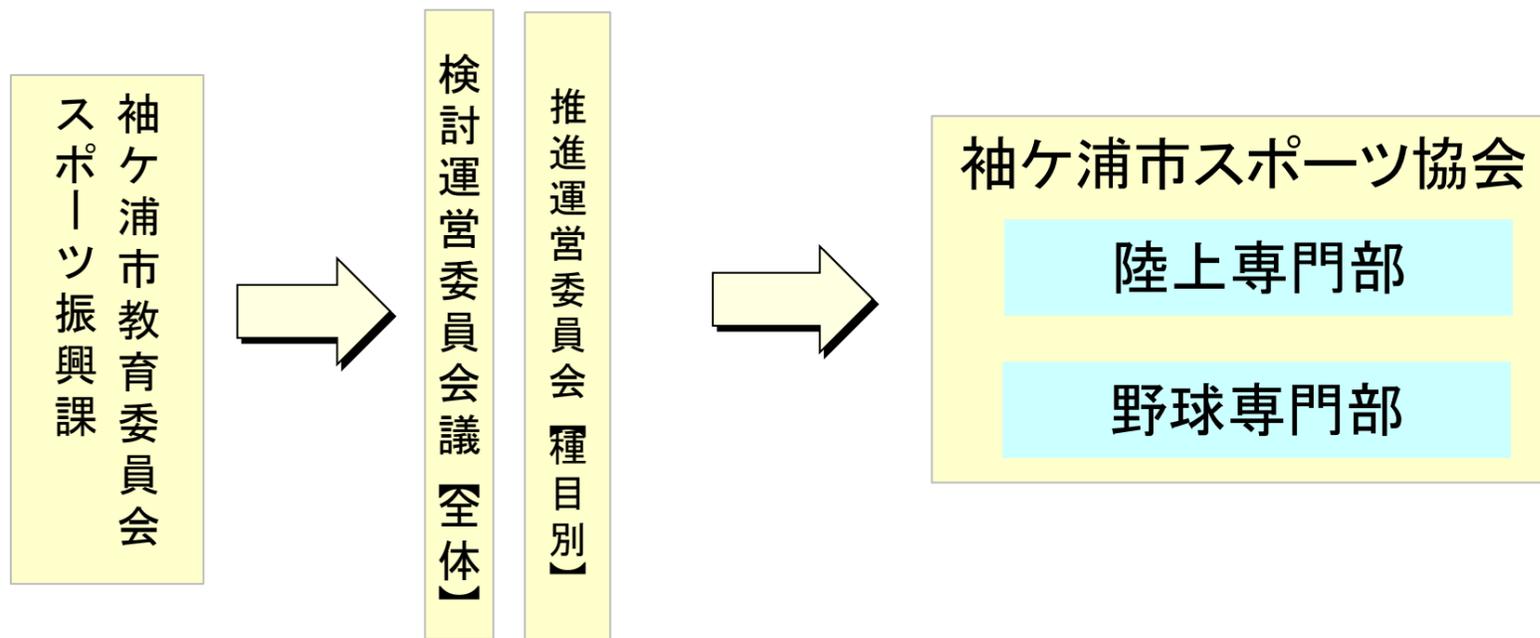
##### 【目標の検証方法】

- ・教員の働き方改革の観点から、地域クラブのある週は原則学校部活動は休みとするなど、休日の学校部活動指導回数を減らす。
- ・アンケートについては、R4でも実施済であるが、継続的に課題把握する。
- ・各社会体育施設や学校施設開放事業と連携し、活動場所や施設の活用方法をみつける。

**5. 実施体制**

市区町村名：袖ヶ浦市

【イメージ図】



【地方公共団体内における役割分担】

部署名	関わり方・役割
教育委員会	事務局として、学校・スポーツ協会と連絡・調整
首長部局	

【関係団体一覧】

団体名	関わり方・役割
市スポーツ協会専門部 (陸上・野球)	事務局、学校との連絡調整及び地域クラブの指導